

地域研究委員会 地域情報分科会（第 25 期・第 1 回）

議事要旨

日 時：2021 年 1 月 25 日（水）10:00～12:00

場 所：Zoom による遠隔会議にて開催

<出席者>

地域情報分科会委員（敬称略）：

石川徹、石川義孝、伊藤香織、岡橋秀典、小口高、貴志俊彦、白藤博行、橋本雄一、春山成子、村山泰啓、森田喬、矢野桂司、山本佳世子、渡辺浩平

オブザーバー（敬称略）：

中谷友樹、俵木悟、三重野文晴、山下潤

<配布資料>

- （1）開催通知
- （2）設置提案書
- （3）委員名簿
- （4）報告「地名標準化の現状と課題」
- （5）マスタープラン 2020
- （6）地理教育分科会提言
- （7）地域研究委員会の分科会委員長への学術会議からのお願い（メール）
- （8）25 期の分野別委員会、分科会等の活動について（お願い）
- （9）日本学術会議のより良い役割発揮に向けて（中間報告）

<議事概要>

1. 委員長、副委員長、幹事の選出

委員長に矢野桂司、副委員長に貴志俊彦、幹事に石川徹、中谷友樹の各委員が推挙され、出席委員全員の承認を受け、選出された。

2. 第 24 期活動の報告

第 24 期分科会では、以下の 3 点に取り組んだ。

- （1）報告「地名標準化の現状と課題」の提出（IGU 分科会と合同で公表）

(2) マスタープラン 2020 の作成

(3) 地理教育分科会提言（「地理総合」で変わる新しい地理教育の充実に向けて）への参加

上記の活動について振り返り、委員の間で議論を行った。

3. 第 25 期活動の方向性について

第 25 期分科会では、以下の 2 点に重点的に取り組む予定である。

(1) 第 24 期と同様に IGU 分科会のもとに設置された地名小委員会と連携して地名標準化に関する活動（シンポジウムや提言など）を行う。

(2) 大型研究計画への申請について、他の部及び分科会などとの共同での応募も視野に入れながら活動を進める。

上記 2 点を中心に、今期の活動について委員の間で議論を行った。

今後も継続して委員からの意見を聞きながら作業を進めることとする。

4. その他

(1) 25 期の分野別委員会、分科会等の活動について（資料 7～9）、役員のもとで計画をまとめることが示された。

(2) 必要に応じて、本分科会内での小委員会設置が可能であることが述べられた。

(3) 必要に応じて、特任連携会員の推薦が可能であることが述べられた。

(4) 以下の 4 点

- ・ 議事要旨提出に関する手続きの委員長への一任
- ・ 議事要旨作成のための会議の録画と利用
- ・ 分科会の活動目的での委員のメールアドレスの利用・共有
- ・ 言語学分野からの委員の追加を 1 名行うことが世話人から提案され、人選は世話人と委員長への一任

について、委員に提案し、承認を得た。

その他、今後の分科会活動に向けて、委員の間で意見交換を行った。

以上